

自由テーマ

防災、減災（水害発生時の広域避難所について）

テーマ選定理由

現状、和田岡地域における「広域避難所（和田岡小学校）」は外水氾濫警戒区域内に存在しており、他に地域内の吉岡、各和地区の公民館（指定緊急避難場所）も同様の状況です。

この現状では、突然発生する地震や水害において（特に水害発生時、例：原谷川氾濫）地域住民の避難に関して大きな支障、問題の発生となります。

この問題に対して地域自治組織内で対応、対処する手段、方策を具体化するには、問題内容が複雑で大きく、困難だと考え、行政のご支援を要請、会話をさせていただきたく、ここに「地区集会」としてのテーマに挙げさせていただきます。

具体的な提案等

- ① 吉岡地区に関しては、地区西側に存在する「大塚古墳」を、現状（単なる古墳公園）から有事の際を前提とした避難場所として使用できるよう検討してほしい。
- ② 各和地区に関しては、地区西側に存在する「永源寺」が緊急避難所に指定されているが、避難には“橋”を渡ることが前提となっており、現実的には大きな疑問が存在する。
よって、地域の東側に存在する「市営住宅（吉岡団地）や岡津地区内」への避難が現実的な状況かと思われるが、市の考えを教えてください。
- ③ 避難所として活用されている空き地等を整備する補助金はあるのか？
- ④ 防災倉庫の容量が不足しているため、倉庫設置に関する補助金等を検討してほしい。
- ⑤ 有事の際の学校の避難体制について、連絡方法やこどもの避難方法を教えてください。